クサゼロ運動にご協力をお願いします

「9月30日はクサゼロの日」

本町では5月30日をゴミゼロの日として、各地区において空き缶拾いなどの清掃活動に協力をいただいているところです。

この活動は、長年続けられており地域に定着をし、身近な環境美化運動として成果を挙げております。

町ではゴミゼロに加えて、更にまちをきれいにし、明るいまちづくりを進めるために、新たに道路や公共施設のボランティアによる草刈運動を行いたいと考えています。

現在、既に道路の草刈りなどを実施していただいている地域もありますが、全町的な運動として行なうために、9月30日をクサゼロの日として定め、9月をクサゼロ月間とし、クサゼロ運動を推進していきたいと考えています。

町民の皆さま方には、この運動の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。なお、町職員につきましても9月に公共施設の草刈を実施する予定です。

○お問い合わせ　まちづくり課　☎㉒2114（直通）

災害は突然に！その時 私たちは

9月1日は「防災の日」。大正12年のこの日に発生した「関東大震災」を教訓に、防災を見直すために定められた日です。記憶に新しいところでは今年の6月に岩手・宮城内陸地震で多くの尊い命や財産が奪われました。

地震が発生したとき、被害を最小限におさえるには、一人ひとりが慌てずに適切な行動をすることがとても重要です。

そのためには、日ごろから地震に対して、正しい心構えを身につけておくことが大切です。大切な命や財産を地震から守るために、次の行動を身につけましょう。

1 まず落ちついて身の安全を

グラッと揺れを感じたら、まず丈夫な机やテーブルなどの下に身をかくしましょう。座布団などが身近にあれば、頭部を保護しましょう。

2 あわてず冷静に火災を防ぐ

地震！すばやく火の始末を

使用中のガス器具やストーブなどはすばやく火を消しましょう。

火が出たらまず消火を

万一出火したら、消火器や三角バケツなどの消火用具で火を消し止めましょう。

大声で隣近所に声をかけ、みんなで協力しあって初期消火に努めましょう。

3 正しい情報の入手を

●テレビ、ラジオ等から正確な情報を把握しましょう。

●NTT災害用伝言ダイヤル「171」や携帯電話災害用伝言板サービスを利用しましょう。

災害用伝言ダイヤル171の利用方法

伝言の録音方法	伝言の再生方法
1 7 1	1 7 1
録音の場合 1	再生の場合 2
□□□ □□□ □□□□	□□□ □□□ □□□□

被災者の電話番号（市外局番から）

※操作の説明が流れます。